

2023/10/26 (木)

全校修養会

聖書 ルカによる福音書 10章 26-27節 (新約聖書126頁)

イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

途中下車

修養会とは人生の「途中下車」と言った人がいます。前へ進むばかりではなく、ちょっと人生から降りてみよう、ひと休みしようというわけです。人生の寄り道ですね。偶然降りたところで、いつもとは違う風景、空気を吸ってみましょう。

感染症が広がった三年間、当たり前が当たり前でなくなりました。行く先がわからなくなり、こんなはずではなかった、でも誰もが歩みを止めて、誰もが世界を、地球を感じて、今日という一日、当たり前の一日、いのちの尊さを感じました。

今日は英和女学院の途中下車の日です。お招きした塩谷先生、牧師さんたちが途中下車の案内をして下さいます。そしてまだ知らない英和生と、中学生は高校生の、高校生は中学生の心の声に耳を傾けましょう。憧れの先輩、かわいい後輩が待っています。

ちょっと途中下車して立ち止まり、周りを見渡し、耳を澄まして、今日という一日も当たり前ではなく、尊い一日であることを感じましょう。愛するとは当たり前を愛おしく、大切に感じる瞬間です。さあ、ちょっと途中下車してみましょう。

(しばらく黙祷しましょう)

恵みと慈しみ豊かな主よ、あなたはわたしたちが願うよりも先に必要なものを与え、願う以上のものを与えてくださいます。秋が深まり、紫の皆さんも見違えるように成長しています。そして赤の高校3年生は残り少ない日々となりました。今日はそんな日常から途中下車します。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン